



社協だより

10月
NO.85

♪ 困ったときは、おたがいさま



ひとりひとりの小さなお金。
そのお金に「誰かの助けになりたい」という
気持ちがこもって十人、百人、千人と集まれば、
大きな力に変わります。
赤い羽根は、小さなことをしています。
小さな活動をたくさん、何十年と続けています。
つまり、赤い羽根は、大きなことをしています。

意志あるお金、募金のチカラ。

赤い羽根共同募金



令和3年12月 街頭募金の様子(子どもに夢をはこが会)

赤い羽根共同募金に ご協力をお願いします！

今年も10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まります。
赤い羽根共同募金は『自分の町を良くするしくみ』です。
あなたのやさしさが、声かけが、行動が、南小国町を
良くするはじめの一歩になります。

【本紙の内容】

- ①② 赤い羽根共同募金のお願い
- ③ 社協会費のお願い
- ④ 日赤会費のお願い
- ⑤ 夏休み子どもデイサービス
- ⑥ 南小国町を良くするボランティア紹介
- ⑦ 南小国中学校まちインターン高年齢者ミニデイサービス

地域の福祉 みんなで参加



町民のみなさまへ

戸別募金のお願い

秋の訪れとともに、今年も赤い羽根共同募金運動の時期がやってまいりました。

昨年は、皆さま方の深いご理解とご協力により、**667,976円**もの募金が寄せられましたことに厚くお礼申し上げます。寄せられました募金は、社会福祉協議会をはじめ、福祉施設、ボランティア団体等に配分され、高齢者や障がい者、子どもたちを取り巻く様々な福祉活動の推進に大きな役割を果たしています。

また、国内で発生する風水害や地震による災害救援活動にも活用させていただいております。

令和2年7月に発生した豪雨災害の際にも、被災者支援をおこなう災害ボランティアセンター運営支援などに共同募金が大変大きな役割を果たしており、熊本県共同募金会の災害準備積立金、全国の共同募金会の災害準備金が豪雨災害の災害支援金として活用され被災地の復興支援に貢献しています。これもひとえに皆様のご協力のおかげと深く感謝いたします。

本年も、10月1日から、全国一斉に赤い羽根共同募金運動が展開されます。コロナウイルスの影響もあり、大変な時期とは存じますが、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる地域社会づくりの実現のため、この運動に多くの方々のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

熊本県共同募金会 南小国町分会長 高橋周二



小さなことは見えにくい。
いま困っている人がいて、支えが必要なとき、
その大小は関係ありません。
だって、困っていることには変わらないのだから。
赤い羽根はこれからも、小さなことに心を配って活動していきます。



行政組長様を通じてお願いにあがりますので、ご協力をお願い申し上げます。
尚、自治会等に入られていないご家庭へは直接お願いの文書をお送りいたしますので、ご協力をお願い申し上げます。



一人ひとりの優しい気持ちで、まよらの郷を支えています。

本年も10月から赤い羽根共同募金運動が全国一斉に展開されます。昨年度に町民の皆様から寄せられた共同募金は下記の事業に活用させていただいております。

皆様から寄せられた温かい善意を地域の支え合い、安全安心につながるような事業に配分させていただき、募金がどのように使われているか町民の皆様にはわかりやすく説明し共同募金の透明化を図っていきます。

令和4年度も昨年同様の実績を目指し募金活動をすすめて参りますので町民の皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

～令和4年度 南小国町 共同募金の使いみち～

※令和3年度にお預かりした共同募金等を活用して実施しております。

項目	単位(千円)	事業詳細
高齢者のため	98	高齢者ミニデイサービス事業 啓発イベント
広報活動のため	13	社協だより“りんどう”発行、町内の福祉活動の情報発信
子育て支援のため	215	子育て支援 子育てサポート事業(一時保育) 子どもデイサービス
福祉育成・援助活動費	490	支え合い助け合い活動の支援 心配ごと相談、地域福祉活動の促進のため
福祉教育のため	230	小中学校福祉教育推進校事業 福祉教育の推進
合計	1,046	

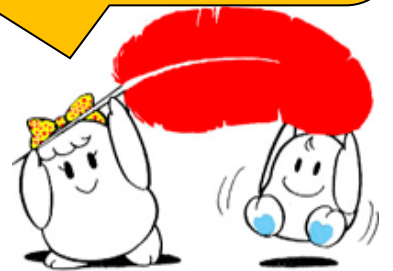
『まよらのふくし』

“みんなで参加”！！

みんなで支える町づくり！！

本年も『赤い羽根共同募金』

ご協力お願い申し上げます。



高齢者ミニデイサービス



子どもデイサービス



中原小学校 壁掛け飾り作成し福祉施設へお届け



ふれあいサロン さくら荘カフェ

共同募金運動・募金に関するご質問は
 熊本県共同募金会 南小国町分会 (社会福祉協議会内) 42-1501まで

まよらの郷のふくし

ふ ふだんの
く ぐらしの
し しあわせ をかなえる

みんなで参加

社協会費のお願い

町民のみなさまへ

令和3年度は、皆さま方の深いご理解とご協力により、479,000円もの社協会費をお寄せいただき厚くお礼申し上げます。お預かりしました会費は、高齢者や障がい者、子どもたちを取り巻く様々な福祉活動の推進、ボランティア活動の充実、福祉相談支援の充実のために活用させていただいております。

社会福祉協議会では、きめ細かな福祉事業が一步でも前進するよう努力しているところでありますが、全町民の皆様が安心して明るく暮らせる、住みよい福祉（ふくし）のまちづくりをめざすため、本年度も会員の募集をいたします。

だれもが住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる地域社会づくりのため、多くの方々のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

南小国町社会福祉協議会 会長 高橋周二

令和3年度 社協会費（実績）の使いみちです。

項目	単位 (千円)	事業詳細
地域福祉（支えあい） 活動の充実	335	① 小国郷福祉講演会 ② やまびこネットワーク活動 （子ども・高齢者・障がい者などを地域で見守り支える活動を支援） ③ ふれあいサロン等の地域支え合い活動の支援事業 ④ 福祉サービス車の貸出事業
人材育成と福祉文化の醸成	144	① 各種福祉団体の活動促進支援
合計	479	



みんなで作る
安心して暮らせる
まよらの郷

【活動事例紹介】



ふれあいサロン活動等への支援
ふれあいサロンなどの町民の皆様のご取組む、
地域福祉活動の支援を行います。



福祉サービス車
使用方法 動画
(YouTube)



福祉サービス車 貸出事業

高齢者および障がい者を車いすに乗せたまま移動できるスロープ付き軽自動車の貸出しをします。（どうぞお気軽にご活用ください）

日赤会費のお願い



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

令和3年度は、皆さま方のご理解とご協力により、456,500円もの日赤会費をお寄せいただき厚くお礼申し上げます。お預かりしました会費は、日本赤十字社へお送りし災害救護や国際活動などで活用されています。

日本赤十字社の活動に賛同いただき、活動資金へのご協力をお願い申し上げます。

日赤の活動内容(一部紹介)

① 国内災害救護

災害時に必要とされる救護を迅速に行うため、訓練、物資の整備、人材育成など常に災害に対応できる体制を作ります。災害時にはいち早く救護班などを派遣し、救護活動を行います。

令和2年7月豪雨災害の際にも、南小国町内で被災された方に対して資材(ブルーシート・タオルなど)の配布を行いました。

② 国際活動

災害や紛争、病気などに苦しむ人々を救うため、世界最大のネットワークを活かして、緊急時の救援や復興支援、予防活動に取り組みます。

『ひとりでも多くの人を救う。』『苦しむ人びとを、救い続ける。』日本赤十字社は思いをかたちにして、様々な活動を行っています。

活動内容が詳しく知りたい方は、日赤のホームページよりご確認ください！

赤十字活動資金の使い道

皆さまからのご寄付は、ここでご紹介する「災害救護活動」をはじめ、苦しむ人を救う様々な活動に大切にに使わせていただいています。



夏休み子どもデイサービス



夏休み期間中、様々な事情により家庭で子育てが難しい児童(1年生～3年生)の健全育成を目的とした子どもデイサービスを実施しました。

また、今回の夏休み子どもデイサービスでは、子育てボランティア等(13名)民生委員児童委員(2名)高校生ボランティア(13名)中学生ボランティア(18名)南小国町教育委員会など、多くの支援を得て無事に実施することができました。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。



夏休みの思ひ出

お手玉教室

スライムづくり



けん玉教室



美味しいお弁当

エアーマシホリケー



川遊びの準備OK!



南小国町社会福祉協議会では、子どもたちと一緒に過ごすボランティアを募集しています!! 資格などは必要ありません。ボランティア活動内容は【子どもたちの見守り・一緒に遊ぶ・子どもたちの話を聞いてあげる】です。

ボランティア活動に興味のある方はお気軽にご連絡ください♪

=連絡先=

南小国町社会福祉協議会(地域福祉センターりんどう荘)

TEL:0967-42-1501 専用電話:090-4517-5820

南小国町を良くするボランティア紹介

今年もたくさんの町民の皆様が南小国町のため誰かのためにボランティアをしています！



民生委員さんの夏の戸別訪問
225戸訪問しました



民生委員さんのもしにも備える救急法講習



老人クラブ（市原小校区）
子ども見守りパトロール



南小国中学生（18名）による
子どもデイボランティア



和田公介さんのけん玉教室
（子どもデイサービス）



南小国町ボランティア行動隊
みんなで夏のゴミゼロ作戦



小国高校生とサートセンター悠愛利用者
APU 留学生とのクリーン&美化活動



南小国中学校 まちインターン

【まちインターンとは、**事業所のファンを増やす**ことを目的としたインターンシップです。】

2名の中学生が、りんどう荘のファンを増やそうと様々な取り組みに挑戦しました。

一つ目は、社会福祉協議会が行っているイベントのポスターを作製し、ポスターを見た人がその活動に興味をもってもらいファンを増やす取り組みでした。

二つ目は、デイサービスのファンを増やすために、昼食とおやつメニューを考案しました。利用者へ好きな食材などをインタビューし、その後、栄養士と打ち合わせをしながらメニューを作成しました。中学生が考案したメニューは実際に、昼食で利用者の方に召し上がっていただき大変好評でした。

3日間のインターンでしたが、毎日パソコン・タブレットとにらめっこしながら、ファンを増やそうと頑張ってくれました！中学生のアイデアを参考にさせていただき、りんどう荘のファンが増えるよう精進してまいります。



高齢者ミニデイサービス

住み慣れた地域で地域の仲間と一緒に元気に暮らすことを目的に、町内のサロン・老人クラブを対象として、ミニデイサービスを開催しました。令和3年度も『やまびこカップ』を実施し【クロリティー】【ジャンボジェンガ】【ラダーゲッター】の3種類の競技を行い、各クラブ・サロンで上位5名の合計得点を競いました。

各会場では、大きな声援・笑い声があり、皆さん『やまびこカップ』を楽しまれました。

令和3年度は、中中原老人クラブが1位となりましたおめでとうございます！優勝された中中原老人クラブへやまびこカップの贈呈を行わせていただきました。



編集・発行：南小国町社会福祉協議会
お問い合わせ先：0967-42-1501



南小国町社会福祉協議会 検索